

# 第6次振興計画に関する市民アンケートの結果

## 1. 調査の概要

### (1) 調査目的

平成28年度からスタートした第6次振興計画について、取組み状況や今後の重要度について市民から評価を受け、今後の事業の見直しにつなげていくため実施。

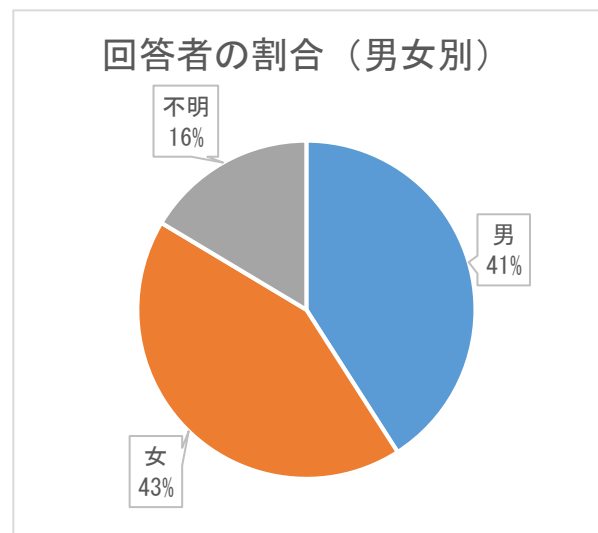
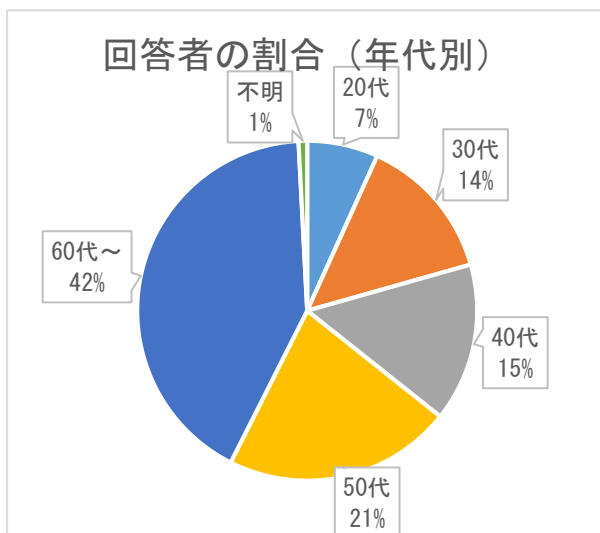
### (2) 調査方法・回答状況

- 対象者：本市の年齢・性別・居住区の構成割合に基づき、20歳以上の市民から3,000人を無作為抽出。
- 調査方法：行動計画に記載されている事業の進捗状況を取りまとめた資料・調査票を郵送し、無記名により、取組み状況と今後の重要度について5段階で評価。

※評価項目が多数あることから、3種類のアンケートを作成し、それぞれ1,000人に送付。

- アンケート期間：令和元年9月19日～9月30日

- 回答者数：975人（回答率32.5%）



## 2. アンケート結果について

### (1) 現状の評価（満足度）（評価できる 5 ↔ 1 評価できない）

- 現状の評価の平均は3.263となり、標準の“3”を上回った。  
○また、最も評価が高い項目で3.531、最も評価の低かった項目は2.820となり、標準の“3”を下回った項目は2項目となった。

#### 【現状の評価（満足度）が高い項目】

順位	項目	評価
1	<b>保育環境の整備</b> ○新たな保育所や放課後児童クラブの整備	3.531
2	<b>食育の推進や子育て世代の負担軽減</b> ○寒河江産食材を利用した給食の提供 ○食育の推進 ○学校給食費の補助等	3.528
3	<b>教育環境の整備</b> ○小・中学校のトイレの洋式化 ○小・中学校普通教室等へのエアコン設置 ○陵東中屋内運動場床改修	3.526

### (2) 今後の重要度（重要である 5 ↔ 1 重要でない）

- 今後の重要度の平均は3.919となり、標準の“3”を上回った。  
○また、最も重要度が高い項目で4.196、最も重要度の低かった項目においても3.51となり、全ての項目で標準の“3”を上回った。

#### 【今後の重要度が高い項目】

順位	項目	評価
1	<b>保育環境の整備</b> ○新たな保育所や放課後児童クラブの整備	4.196
2	<b>安心して生み育てられる環境づくり</b> ○さがえこうのとり応援事業（不妊治療への支援） ○さがえっこハッピーギフト事業 ○寒河江型ネウボラ	4.195
3	<b>介護サービスの充実</b> ○特別養護老人ホーム等介護施設の整備など	4.178

### (3) 現状の評価と今後の重要度のギャップ※の大きさ

※ギャップ＝「今後の重要度」－「現状の評価」

(例) 教育環境の整備

ギャップ 0.504 = (今後の重要度) 4.030 - (現状の評価) 3.526

○現状の評価と今後の重要度の差(＝ギャップ)の平均は0.656となった。

○また、最もギャップが大きい項目で0.990、最もギャップの小さい項目では0.298となった。

#### 【ギャップが大きい項目】

順位	項目	評価
1	<b>地域医療体制の充実</b> ○市立病院の施設環境・医療機器の整備・更新 ○小児医療体制の充実 ○他の公立病院との連携強化	0.990
2	<b>中心市街地の活性化</b> ○空き店舗対策支援事業 ○さがえちえり〜マルシェ等の開催	0.924
3	<b>結婚活動の支援</b> ○婚活コーディネーター等の活動支援、○結婚新生活支援事業	0.883

#### 【ギャップが小さい項目】

順位	項目	評価
37	<b>国際舞台をめざす競技者の支援</b> ○体育協会等と連携した各種大会等の開催 ○ホストタウン登録を契機とした韓国スケートボード代表との交流	0.342
38	<b>郷土の歴史を大切にす活動の推進</b> ○史跡慈恩寺旧境内保存活用計画等の策定 ○ガイダンス施設等整備	0.310
39	<b>芸術文化に親しみ、創造の喜びを育む環境づくり</b> ○多様な芸術文化の観賞機会等の提供	0.298

ギャップが大きい項目は、今後の重要度に比して現状の満足度が低い事業であり、満足度の向上に努めていきます。

## (4) 主な自由記述について

### ◆ 第1章 子どもがすくすく育つまち

- ① 婚活コーディネーター制度の周知と活動への更なる支援を求める意見が寄せられた。
- ② 保育所の受け入れ体制の充実を求める意見が寄せられた。
- ③ 多子世帯への支援の更なる充実を求める意見が寄せられた。
- ④ 屋内型遊戯施設の充実を求める意見が寄せられた。
- ⑤ 中学校給食費の半額助成や小中学校のエアコン設置について、評価する意見が寄せられた。

### ◆ 第2章 活力と交流を創成するまち

- ① さくらんぼ以外の農産物についての更なるPR、広報を求める意見が寄せられた。
- ② イベントについては年間を通して充実しているとの肯定的な意見と、PR不足を指摘する意見が寄せられた。
- ③ さくらんぼの時期以外の観光客を呼び込む施策が必要との意見が寄せられた。
- ④ 企業誘致について、若者の移住・定住の観点からも力を注ぎ、若者が働きたい企業を誘致してほしいとの意見が寄せられた。
- ⑤ 空き家対策の推進を求める意見が寄せられた。

### ◆ 第3章 元気に安心して暮らせるまち

- ① 高齢者が免許を返納した場合の移動支援について拡充を求める意見が寄せられた。
- ② 介護施設の増設を求める意見や介護職員の確保に関する意見が寄せられた。
- ③ 健康診断の検査項目の拡充を求める意見が寄せられた。
- ④ 市立病院について医療機器等ハード面の整備を求める意見が寄せられた。
- ⑤ 防災訓練や備蓄品の充実などを望む意見が寄せられた。

### ◆ 第4章 一人ひとりが力を発揮するまち

- ① 男女共同参画の取組みについて、男性が積極的に家事に参加するきっかけとなるセミナーを開催してほしいとの意見が寄せられた。
- ② 寒河江さくらんぼ大学の取組みについては評価する意見が寄せられた中、開催日時の工夫を求める意見も寄せられた。
- ③ 体育施設補修整備の早めの着手を求める意見が寄せられた。
- ④ 慈恩寺の更なるPRに努め、貴重な仏像などを全国に情報発信してほしいとの意見が寄せられた。
- ⑤ ふるさと納税が好調なことを評価し、特産品などを全国の方に認識してもらいイメージアップにつなげてほしいとの意見が寄せられた。

### ◆ 第5章 便利で快適に生活できるまち

- ① 寒河江公園(つつじ園)の整備、管理を求める意見が寄せられた。
- ② 除雪体制の充実を望む意見が寄せられた。
- ③ デマンドタクシー、市内循環バスの運行エリア拡大を望む意見が寄せられた。
- ④ リサイクルの推進につながる取り組みを進めてほしいとの意見が寄せられた。
- ⑤ 災害時などの断水を防ぐための対策をすべきとの意見が寄せられた。

市民アンケートの結果（一覧）

【参考】

項目		主な事業	現状の評価 ①	今後の 重要度 ②	ギャップ (②-①)		
第1章	結婚・出産・子育て	結婚活動の支援	○婚活コーディネーター等の活動支援 ○結婚新生活支援事業	2.93	3.81	0.88	
		安心して生み育てられる環境づくり	○さがえこうのとりにんご事業（不妊治療への支援） ○さがえっこハッピーギフト事業 ○寒河江型ネウボラ	3.45	4.20	0.75	
		保育環境の整備	○新たな保育所や放課後児童クラブの整備	3.53	4.20	0.67	
		子育て世帯への経済的支援の充実	○子育て世帯への医療費支援 ○第3子以降の保育料無料化の範囲の拡大 ○ひとり親家庭への支援	3.44	4.12	0.68	
		子育て世代の交流の場の整備	○さがえっこ冒険ファンタジーランドの遊具整備等 ○キッズパーク整備事業	3.27	3.87	0.60	
	学校・教育	教育の推進	○慈恩寺をはじめとする地域素材を活かした学習の展開 ○電子黒板の導入 ○外国語指導助手の派遣	3.44	4.05	0.61	
		食育の推進や子育て世代の負担軽減	○寒河江産食材を利用した給食の提供 ○食育の推進 ○学校給食費の補助等	3.53	4.04	0.52	
		教育環境の整備	○小・中学校のトイレの洋式化 ○小・中学校普通教室等へのエアコン設置 ○陵東中屋内運動場床改修	3.53	4.03	0.50	
	第2章	農業振興	農業経営環境の充実	○新規就農者の受入態勢の整備 ○法人経営体等の育成支援	3.21	3.81	0.61
			生産体制と販売力の強化	○さくらんぼ労働力確保対策 ○紅秀峰等の輸出販路拡大 ○つや姫ヴィラージュの拡大	3.46	3.95	0.50
観光振興		四季を通じたイベントの充実	○ツール・ド・さくらんぼ等の新たなスポーツイベントの開催 ○寒河江まつり、やまがた雪フェスティバル	3.51	3.93	0.42	
		観光受入態勢の強化	○外国人観光客向け観光ガイドの育成・パンフレットの作成 ○本山慈恩寺境内・寒河江駅観光案内所へのWi-fi環境の整備	3.16	3.89	0.73	
商工・雇用振興		中心市街地の活性化	○空き店舗対策支援事業 ○さがえちえり～マルシェ等の開催	2.82	3.74	0.92	
		地元商工業の振興、企業誘致の推進	○市場ニーズへの対応や生産性向上のための中小企業支援 ○周辺自治体と連携した創業セミナーの開催 ○企業立地促進補助事業	3.00	3.84	0.83	
居住環境		転入者の移住支援の強化	○奨学金返還支援 ○子育て定住住宅建築事業	3.25	3.92	0.67	
		質の高い居住環境づくり	○民間宅地開発で市に無償提供される公共施設の工事に対する支援 ○老朽化した空き家の除去支援 ○市営住宅の修繕・建替え	3.12	3.93	0.82	

項 目		主な事業	現状の評価 ①	今後の 重要度 ②	ギャップ (②-①)	
第 3 章	福祉・介護	介護予防の総合的な推進	○元気高齢者づくりポイント制度 ○高齢者が免許を返納した場合の移動支援	3.23	4.10	0.87
		社会全体で認知症高齢者を支える仕組みづくり	○認知症サポーターの養成 ○サポーターのフォローアップ講座	3.26	4.02	0.76
		介護サービスの充実	○特別養護老人ホーム等介護施設の整備など	3.32	4.18	0.86
	医療・	健康長寿のまちづくり	○健康診査やがん検診等の体制充実 ○さがえ市民100日健康づくり事業の推進	3.41	4.01	0.59
		地域医療体制の充実	○市立病院の施設環境・医療機器の整備・更新 ○小児医療体制の充実 ○他の公立病院との連携強化	3.16	4.15	0.99
	・防 交 通 ・ 安 全 犯	地域防災力の強化	○自主防災組織等の活動支援や一般住宅の耐震化に対する支援 ○災害備蓄品の整備 ○活断層付近に立地する市民浴場の移転改築	3.35	4.07	0.72
交通事故や犯罪のない地域づくり		○交通安全啓発活動の実施 ○防犯灯のLED化	3.37	4.09	0.71	
第 4 章	男女 地 域 共 同 参 画 ・ 参 画	市民・地域主体のまちづくり	○地域おこし協力隊等を活用した地域活動の支援 ○地域の活力アップ応援事業による地域づくりへの支援 ○公民館分館の整備支援	3.17	3.79	0.62
		男女ともに活躍できる環境づくり	○第2次男女共同参画計画の策定 ○女性が輝く職場づくり推進セミナーの開催	3.03	3.69	0.66
	ス ポ ー ツ ・ 文 化	生涯学習の充実と環境づくりの推進	○「寒河江さくらんぼ大学」の充実	3.17	3.51	0.34
		芸術文化に親しみ、創造の喜びを育む環境づくり	○多様な芸術文化の観賞機会等の提供	3.33	3.63	0.30
		体育施設の整備充実	○体育施設の整備充実	3.30	3.76	0.45
		国際舞台をめざす競技者の支援	○体育協会等と連携した各種大会等の開催 ○ホストタウン登録を契機とした韓国スケートボード代表との交流	3.31	3.65	0.34
		郷土の歴史を大切に する活動の推進	○史跡慈恩寺旧境内保存活用計画等の策定 ○ガイダンス施設等整備	3.29	3.60	0.31
	行 財 政 運 営	利用しやすい市役所	○市役所内の案内掲示をわかりやすいものに刷新 ○受付番号発券機導入による窓口体制の整備	3.09	3.88	0.80
		広域連携の強化	○西村山郡の4町、県と西村山地域広域連携協議会を設立	3.15	3.86	0.71
		持続可能な行財政運営・健全財政化	○ふるさと納税制度の積極的な活用 ○更新期を迎える公共施設等の統廃合等の推進	3.22	3.99	0.77

項 目		主な事業	現状の評価 ①	今後の 重要度 ②	ギャップ (②-①)	
第 5 章	・都市空間づくり ・交通ネットワーク	心地よい都市空間づくり	○寒河江公園の整備 ○チェリーランドの再整備	3.21	3.83	0.62
		快適で利便性の高い道路環境の構築	○都市計画道路山西米沢線開通・落衣島線の整備促進 ○道路施設や橋りょうの維持管理	3.25	3.94	0.69
		安心して移動できるまちづくり	○デマンドタクシーや市内循環バスの運行	3.22	3.99	0.78
	上水道・下水道、環境保全	循環型社会の構築	○生ごみ処理機設置費補助金等によるごみ減量運動の推進など ○再生可能エネルギー活用の普及	3.21	3.91	0.70
		上水道の持続可能な経営基盤の確立	○導水管等の耐震化、長寿命化などによる水道水の安定供給体制の構築 ○村山広域水道の料金改定等に合わせた水道料金の適正化など	3.35	3.99	0.65
		公共下水道事業・浄化槽整備事業等の推進	○各種補助制度による公共下水道・合併浄化槽の普及対策の強化など	3.26	3.89	0.63
平 均			<b>3.26</b>	<b>3.92</b>	<b>0.66</b>	

※「ギャップ」については、①、②を小数点第3位までの値で引き算した後、四捨五入している

- ◆「寒河江市の住みよさ（暮らしやすさ）」について  
「住みよい（暮らしやすい）」「どちらかといえば住みよい」と回答した割合 …… 69.3%
- ◆「寒河江市に将来も住み続けたいと思うか」に関するアンケート  
「ずっと住み続けたい」「当分は住み続けたい」と回答した割合 …… 75.4%

## 市民アンケート評価結果(グラフ)

